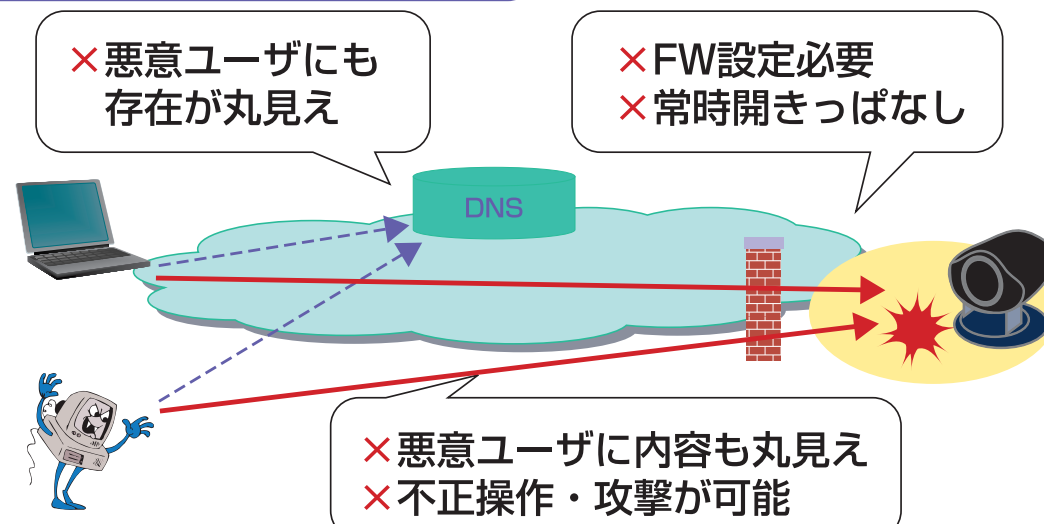


ネット機器接続マネジメント方式 (m2m-x)

いままでのインターネットでの問題点

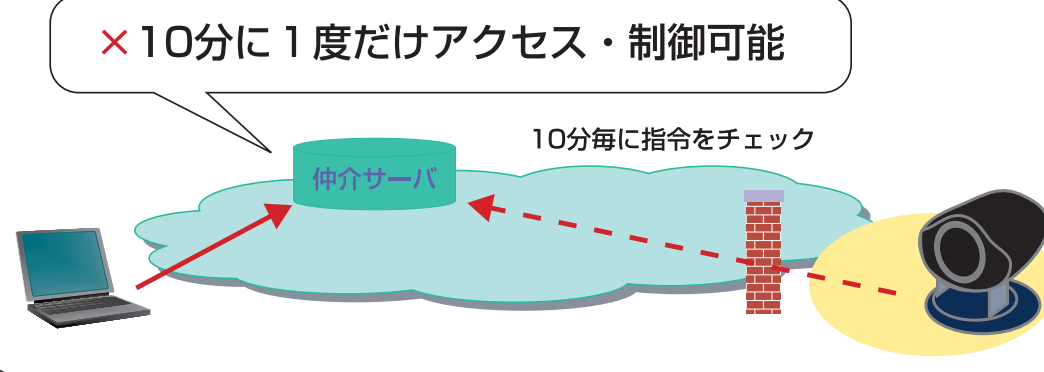
例えば、外出先からホームカメラへのセキュアなアクセスには・・・

ダイナミックDNS方式



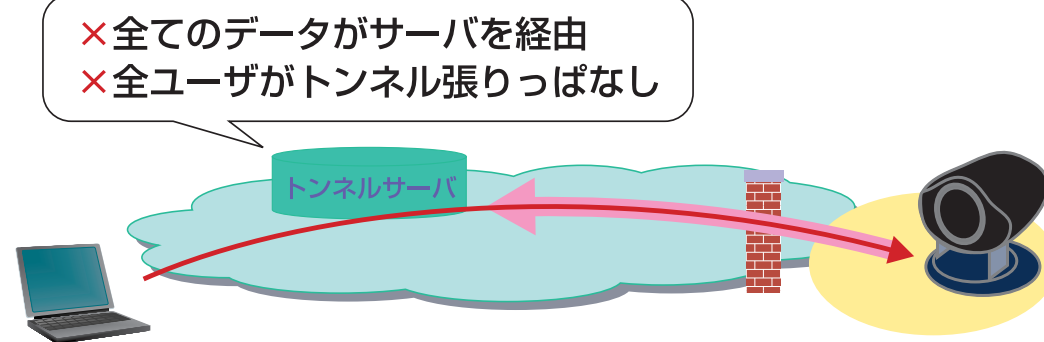
設定が大変！セキュリティも大変！

仲介サーバ方式



リアルタイム性なし！

トンネルサーバ方式



サービスコスト大！

ネット機器接続マネジメント方式 m2m-x (mono 2 mono for x=any[thing|time|where])

モノ-to-モノ、家電-to-家電の「安全」「簡単」「低コスト」な双方向リアルタイム通信を実現！
アプリケーション通信に必要な下記の機能・情報をm2m-xマネジメントサーバがリアルタイムに実現

- 通信相手の認証、許可した通信相手以外からの存在の隠蔽
- セキュリティポリシーに従った動的なアクセス管理
- ファイアウォール機能やアドレス変換機能の制御に関する情報
- 処理負荷の軽い暗号化鍵生成方式によるアプリケーション通信の暗号化

アプリケーション通信自体はサーバを経由することなく mono-to-mono でダイレクトに実施

m2m-x方式

